

世界遺産登録に向けて

佐渡金銀山絵巻をひもとく(14)

―製錬と床屋―

鉾石を粉状にして鉾物を選別する勝場では、金が多く含まれている「水筋」と、銀が多く含まれている「汰物」に分けます。これらをそれぞれ金銀に製錬する所を「床屋」といいます。

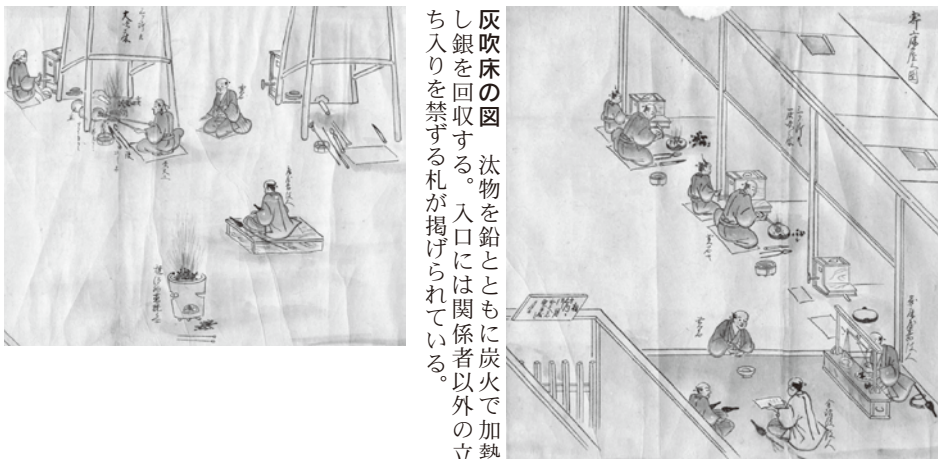
ここには、「大吹床」と「灰吹床」があります。

大吹床では、水筋を鞆で吹きたてます。水筋はさびを防ぐために水の中で保存されているので、これを紙に包み、鉛と一緒に溶かします。水筋と鉛が溶けあつたものを「筋金湯折」といい、これを灰吹床で吹き溶かすと、鉛は灰に浸み込み、金だけが炉に残ります。これを塩と一緒に蒸すと「面筋金」になります。

汰物は「須灰床」で鉄や鉛と一緒に吹き溶かして柄実（不純物）を取り除き、「湯折」状態になつたものを、灰吹床で鉛を灰に浸み込ませ、銀（山吹銀）を得ます。

取り除いた柄実は細かく砕き、須灰床で再び汰物と一緒に溶かされま

す。この作業は何度でも繰り返し、最後には金銀が含まれていると思われる土砂や泥などと一緒に「汰物焼窯」で溶かし、徹底的に金銀を回収しました。



灰吹床の図 汰物を鉛とともに炭火で加熱し銀を回収する。入口には関係者以外の立ち入りを禁ずる札が掲げられている。

大吹床の図 水を含ませたわらぼうきで湯折から柄実を取り除いている。図の下には汰物焼窯が見える。

◆市役所世界遺産推進課（金井就業改善センター内） ☎63―5136

トキ野生復帰にむけて

99



トキふれあい施設、トキの着ぐるみの愛称決定！

3月30日（土）のトキふれあい施設オープンに向けて、トキにさらに関心を持っていただくとともに、多くの皆さまに身近で親しまれる施設、キャラクターにしていくため、全国から愛称を募集し審査した結果、以下のとおり決定しました。

【トキふれあい施設】(応募総数285通)
最優秀賞「トキふれあいプラザ」

優秀賞 神奈川県 赤羽 太郎様
「トキふれあいセンター」

優秀賞 佐渡市 葛野 春花様
「トキめき館」

優秀賞 佐渡市 菊地 晋 様
「トキ着ぐるみ」(応募総数375通)

最優秀賞「サドツキー」
新潟市 本間 大幹様

優秀賞 「トキ坊」
新潟市 中村 小百合様

優秀賞 「トキ丸」
東京都 渡部 加奈様

なお、最優秀賞、優秀賞に選ばれた方を、3月30日（土）のオープン記念式典の中で表彰する予定です。

■寄付ありがとうございました

12月19日、佐渡市トキ環境整備基金への寄附金贈呈式が行われ、佐渡汽船運輸様より31万5118円のご寄付をいただきました。



佐渡汽船運輸様による贈呈

これは、平成21年度から実施しているキャンペーンにおいて、「トキ応援宅配便」料金の一部を基金へ寄付するという取組みによるものです。今年で4回目となり、寄付総額は94万3615円となりました。

また、これに引き続き、新潟市在住の佐渡出身者を中心に構成されるカンゾウの会様による贈呈も行われました。トキの野生復帰のために、今年9回目となるご寄付をいただき、寄付総額は85万円となりました。

ご芳志は、トキの生息環境整備のために活用させていただきます。ありがとうございます。

◆市役所農林水産課生物多様性推進室トキ政策係（トキ交流会館内）

☎24―6040

ご応募いただいた皆様、本当にありがとうございました。

